

中高将棋部指導方針

中高将棋部

顧問 内野順一

副顧問 平良明美

1. 年間目標

- (1) 高校：夏・秋とも全国大会出場
中学：文部科学大臣杯入賞
- (2) 将棋を通じて忍耐力・集中力の向上を図り、それを日頃の学習活動に生かす。
- (3) 広い視野・様々な角度から相手の出方を予測し、有効な対応ができる力を磨き、コミュニケーション活動や問題解決に応用する。

2. 指導方針

- (1) 「礼に始まり礼に終わる」心の育成
盤上の格闘技と呼ばれる将棋においても、剣道や柔道のような武道の精神を重んじる心を育てていく。
- (2) 常に心の平静を保てる強い精神力の育成
逆境においても心を乱さず、落ち着いて反撃の手を考えようとする態度を育てていく。
- (3) 協力の精神の育成
対局相手から学んだ有効な攻防戦略等を先輩、同輩、後輩にも積極的に伝えて部員全体の技術力を向上しようと努める精神を育てていく。

3. 主な年間計画

4～5月 夏季大会に向けての練習、部内リーグ戦

6～11月 秋季大会に向けての練習、部内リーグ戦

11～3月 書籍を集中的に読んで細かな戦力を学び実践に応用する練習

※毎年プロ棋士を招いて1日だけ集中練習をしたり、長期休業中はOB・OGが来校し指導を受ける機会も多い。また、大会前はネット回線を使ってOB・OGに指導対局をお願いすることもある。

4. 主な活動場所や日程

活動場所：校内の普通教室

活動日程：月 16時15分～18時45分

木 17時15分～18時45分

土 13時半～16時半

休養日 火曜日、水曜日、金曜日、日曜日